

# 令和3年度 学校評価 評価結果

松戸市立根木内中学校

## 1 学校評価アンケート集計結果（令和3年度よりWEBによる実施に変更）

### (1) 学校評価アンケート回答数

生徒アンケート回答数 245 (92.1%) 教職員 20 (全)

保護者アンケート回答数 194 (72.9%) 地域の方 10

### (2) 項目別アンケート結果（評価平均）

【評価】 4…そう思う 3…ややそう思う 2…あまり思わない 1…そう思わない

※ 上段 (R3) 中段 (R2) 下段 (R1)

	評価項目	生徒	保護者	地域	教職員
1	生徒は、学校生活を楽しんでいる	<b>3.49</b> <b>3.50</b> (3.49)	<b>3.20</b> <b>3.37</b> (3.48)	<b>3.57</b> <b>3.70</b> (3.78)	<b>3.10</b> <b>3.21</b> (3.40)
2	生徒と教師のコミュニケーションがとれている	<b>3.21</b> <b>3.22</b> (3.49)	<b>3.11</b> <b>3.12</b> (3.36)	<b>3.71</b> <b>3.75</b> (3.46)	<b>3.05</b> <b>3.16</b> (3.20)
3	学校は、生徒の安心・安全を考えている	<b>3.39</b> <b>3.41</b> (3.45)	<b>3.26</b> <b>3.33</b> (3.32)	<b>3.88</b> <b>4.00</b> (3.75)	<b>3.65</b> <b>3.53</b> (3.55)
4	授業時数の確保・朝読書は、効果を上げている	<b>3.08</b> <b>3.22</b> (3.23)	<b>2.93</b> <b>3.02</b> (3.06)	<b>3.60</b> <b>3.75</b> (3.77)	<b>3.05</b> <b>3.37</b> (3.25)
5	学校は、生徒の授業評価を基にわかりやすい授業に努め、意欲的に取り組む授業づくりをしている。	<b>3.50</b> <b>3.53</b> (3.49)	<b>2.97</b> <b>3.20</b> (3.23)	<b>3.60</b> <b>4.00</b> (3.69)	<b>3.15</b> <b>3.63</b> (3.40)
6	生徒は、マイ☆スタなど家庭学習が積極的にできている (家庭学習の時間が増えた)	<b>3.31</b> <b>3.40</b> (3.36)	<b>2.78</b> <b>3.13</b> (3.00)	<b>3.75</b> <b>4.00</b> (3.56)	<b>2.60</b> <b>3.05</b> (2.95)
7	教科の特性に応じた「知識・技能」の習得	<b>3.32</b> <b>3.24</b> (2.75)	<b>2.63</b> <b>2.94</b> (2.65)	<b>3.60</b> <b>3.43</b> (3.94)	<b>2.95</b> <b>3.32</b> (2.90)
8	学校は、進路指導（上級学校や職業調査等のキャリア教育）が充実している	<b>2.93</b> <b>3.11</b> (3.03)	<b>2.71</b> <b>2.97</b> (2.93)	<b>3.67</b> <b>3.50</b> (3.50)	<b>2.50</b> <b>3.00</b> (3.25)
9	学校は、生徒間のいじめや暴力について適切な指導をしている	<b>3.33</b> <b>3.40</b> (3.23)	<b>2.99</b> <b>3.18</b> (3.10)	<b>3.75</b> <b>3.71</b> (3.55)	<b>3.15</b> <b>3.42</b> (3.25)
10	「思考力・判断力・表現力」の育成	<b>3.16</b> <b>3.16</b> (3.39)	<b>2.69</b> <b>2.92</b> (3.14)	<b>3.60</b> <b>4.00</b> (3.62)	<b>3.00</b> <b>3.26</b> (3.05)

11	「自分から課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力」がついている。	<b>3.02</b> <b>3.07</b> (3.32)	<b>2.61</b> <b>2.77</b> (3.12)	<b>4.00</b> <b>3.60</b> (3.50)	<b>2.75</b> <b>2.84</b> (3.35)
12	生徒は、基本的な生活習慣や、「できる根木中生」(挨拶・時間・整理整頓)が身につけている。	<b>3.24</b> <b>3.19</b> (3.23)	<b>2.75</b> <b>2.95</b> (3.24)	<b>3.50</b> <b>3.36</b> (3.50)	<b>2.65</b> <b>2.84</b> (2.85)
13	生徒は、善悪の判断をおこない、行動することができる	<b>3.46</b> <b>3.44</b> (3.41)	<b>3.41</b> <b>3.48</b> (3.39)	<b>3.80</b> <b>3.50</b> (3.33)	<b>3.15</b> <b>3.00</b> (2.85)
14	生徒は、行事や委員会・係活動・などに積極的に参加している (R2・R3はボランティア活動を除いた)	<b>3.35</b> <b>3.42</b> (3.20)	<b>3.20</b> <b>3.34</b> (3.28)	<b>3.75</b> <b>3.83</b> (3.82)	<b>3.35</b> <b>3.21</b> (3.25)
15	生徒の自己肯定感が育っている (H30より設定)	<b>2.74</b> <b>2.74</b> (2.66)	<b>3.01</b> <b>3.15</b> (3.10)	<b>3.40</b> <b>3.29</b> (3.38)	<b>2.70</b> <b>3.05</b> (2.60)
16	学校は、給食のガイドラインが守られ、安心な給食がおこなわれている (R2に楽しい給食から変更)	<b>3.68</b> <b>3.62</b> (3.49)	<b>3.39</b> <b>3.61</b> (3.51)	<b>3.83</b> <b>3.29</b> (3.60)	<b>3.90</b> <b>3.53</b> (3.60)
17	学校の部活動は充実している	<b>3.41</b> <b>3.23</b> (3.18)	<b>2.96</b> <b>3.10</b> (2.98)	<b>3.20</b> <b>3.20</b> (3.45)	<b>2.75</b> <b>2.89</b> (2.90)
18	生徒会活動は、生徒の主体的活動が工夫されている	<b>3.28</b> <b>3.42</b> (3.37)	<b>2.99</b> <b>3.14</b> (3.10)	<b>3.80</b> <b>3.67</b> (3.75)	<b>2.85</b> <b>3.11</b> (2.75)
19	学校は、便りやHPを通じて適切な情報公開や開かれた環境作りをしている (R2・R3は授業参観や公開行事を除いた)	<b>3.36</b> <b>3.37</b> (3.43)	<b>3.12</b> <b>3.31</b> (3.38)	<b>3.88</b> <b>3.77</b> (3.94)	<b>3.25</b> <b>3.53</b> (3.70)
20	学校は、地域の方々と力を合わせ、学校づくりを進めている	<b>3.19</b> <b>3.28</b> (3.41)	<b>3.08</b> <b>3.37</b> (3.47)	<b>3.75</b> <b>3.85</b> (3.94)	<b>3.25</b> <b>3.58</b> (3.65)
21	生徒は、生活の様々な場面で、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えるように気をつけている (R1より設定 市の施策 言語活用科の項目)	<b>3.25</b> <b>3.28</b> (3.11)	<b>2.97</b> <b>3.18</b> (3.23)	<b>3.80</b> <b>3.89</b> (3.45)	<b>2.90</b> <b>3.05</b> (3.40)
22	学校は、ICT環境を整備し、利便性や授業の質の向上のために有効活用している (R3より新設)	<b>3.26</b>	<b>2.97</b>	<b>4.00</b>	<b>3.60</b>
23	生徒は、一人一台タブレットを正しく有効に活用することができる (R3より新設)	<b>3.52</b>	<b>2.98</b>	<b>4.00</b>	<b>3.10</b>

## 2 学校評価 評価結果（まとめ）

### (1) 学校運営に関して 【評価項目 1、2、3、16、19、20】

すべての評価項目において、「おおむね良好」と評価できる評価3点を上回り、学校運営全般は引き続き良好な状況であると判断できる。

- ア 【項目1 学校の楽しさ】については、コロナ禍の影響により行事の縮減せざるを得ない状況が続いたものの、概ね「学校生活満足度」は高いと判断できる。特別な行事に頼らず、日常の学校生活を充実したものとできるような学校運営を継続していく。
- イ 【項目2 生徒と教師の関係】については、生徒と教師が良好な関係にあると評価できる。今後も引き続き小さな学校のメリットを活かし、「すべての教職員が積極的な生徒指導をおこなう」という方針から、多くの職員が一人一人の生徒と関わるようにしていきたい。
- ウ 【項目3 安心・安全】、【項目16 安心な給食】については、ガイドラインに沿った感染症対策や、施設管理も含めた安心・安全な学校づくりに対する取り組みが評価されたものと捉えられる。今後も、最も優先されるべき事項として、学校全体で継続して取り組んでいく。
- エ 【項目19 開かれた学校】、【項目20 地域参画】については、教育活動の積極的公開、保護者委員会やおやじの会による学校支援、生徒の地域行事へのボランティア活動等は、昨年度から引き続き実施を見合わせるが多くなった。今後もこの状況は続くものと考え、ICTの積極的な活用など、試行錯誤を繰り返しながら、これからの時代を見据えた「開かれた学校づくり」を目指していく。

### (2) 学習指導に関して 【評価項目 4、5、6、7、10、11、12】

今年度の学習指導・学習成果に関する評価項目は、生徒の評価は昨年度とほぼ同程度であるものの、保護者及び教職員の評価は軒並み低下している。新学習指導要領に対応した授業の質の向上、生徒の学習意欲の喚起、生徒の学習状況に関する保護者との情報共有及び協力体制の構築等が課題であるといえる。

- ア 【項目4 教育課程・朝読書】については、評価が低下している。新学習指導要領の趣旨である「自主的、自発的な学習活動や読書活動の充実」に向けて、教育課程を見直していく。
- イ 【項目5 授業】については、生徒の評価が高く、授業については概ね満足できているものと考えられる。今年度も1、2年生の英語 T.T.授業、全学年の数学 T.T.授業、家庭科の T.T.授業などにより、特に進度に遅れのある生徒をサポートし、「深い学びの実現」のために教材研究をし、ICTなどを活用した授業づくりに努めた。本校でも授業改善は課題であるため、実効性のある研修体制を構築し、学習指導をさらに充実させていきたい。

ウ 【項目6 家庭学習】については、保護者・教職員の評価が2.8を下回った。家庭学習「マイ☆スタ」は、保護者の方々による点検活動「スタ★サポ」の支えにより、生徒にとって毎日行うものとして定着している。一方、「学力の向上につながる家庭学習」にしていくことも大きな課題である。「マイ☆スタ」で取り組む内容の質や量を再検討し、自発的な家庭学習の習慣化につながるよう、保護者と協力しながら取り組んでいく。

エ 【項目7 知識・技能の習得】【項目10 思考力・判断力・表現力の育成】【項目11 自分から課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力】については、新学習指導要領が掲げる大きな目標である。生徒は全て3.0を上回っているものの、保護者は全て2.7を下回っている。「わかった」「できた」という達成感や手ごたえを大切に、生徒に自信をつけさせるだけではなく、それぞれの能力に応じてより難易度の高い課題に挑戦させることで、自分の現状を把握し、粘り強く努力する姿勢を身につけさせたい。来年度も「学習の質を高める」、「学習量を増やす」、「学習を継続させる」という3つの指導を継続していく。保護者にも生徒一人一人が目先の結果だけにとらわれず、自分で目標を設定し、継続して学び続けることの大切さを教職員と共に指導していただきたい。

### (3) 生徒指導に関して 【評価項目9、12、13、15】

生徒の規範意識に関する項目の評価が非常に高く、落ち着いた学習・生活環境が維持できていると判断できる。一方で、あいさつや整理整頓等、基本的な生活習慣を身につけることの大切さを生徒に実感させることや、生徒の自己肯定感が低いことを認識し、全員が大切な存在であるという実感を持てるような声掛けを継続していく必要がある。

ア 【項目9 いじめへの対応】については、学校の指導や対応については一定の評価が得られた結果となった。「いじめ」に対する対応については、日常の観察や教育相談を基本とし、定期的実施する「いじめアンケート」の結果を細かな指導につなげ、早期解決を図ることで、安心・安全な学校環境を維持することが大切である。保護者の理解と協力を得ながら、迅速かつ丁寧に状況を把握や改善に向けた指導等に、学校全体で組織的に取り組む。

イ 【項目12 基本的な生活習慣や「できる根木中生」(挨拶・時間・整理整頓)】については、生徒の評価と保護者・教職員の評価に大きな差が生じている。基本的な生活習慣等について、場に応じた適切な行動ができる「大人」への成長に向けて、自分を客観的に見つめ、自分を律することができるよう、継続して指導していく。

ウ 【項目13 善悪の判断】については、全評価者において高く評価されており、全体としてはルールやマナーを守り落ち着いた生活を送り、集団規律は維持できていると判断できる。一方で、SNS等を介したコミュニケーションによるトラブルは増加傾向にある。ネット上においても、善悪の判断を行い正しく行動できるよう、保護者と協力して指導を継続する。

(4) 特別活動に関して 【評価項目 8、14、17、18】

今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍の影響により行事や部活動等に制限があったものの、生徒にとっては概ね充実した学校生活になっているものと判断できる。一方、進路指導やキャリア教育の機会が不足していると考えられるので、行事等の再編成を行い、将来を見据えた進路指導やキャリア教育により力を入れていく必要がある。

ア 【項目 8 進路指導】については、全評価者において評価が低くなった。これは、進路指導やキャリア教育へのニーズが高く、より充実した指導が求められているためと捉えることができる。特別活動や総合的な学習の時間のカリキュラムの再編成を行い、これまで以上に進路指導に重点を置いた指導を実施する。

イ 【項目 14 行事・委員会活動】については、今年度もボランティア活動の実施は難しい状況が続いている。多くの学校行事に関しても制限や延期、代替となったが、それぞれの行事に生徒は前向きに取り組んできていると考えられる。次年度以降も状況に応じて、ICTの有効活用も進め、無理のない計画で行事や委員会等の活動を継続する。

ウ 【項目 17 部活動】については、活動ができない時期があったものの、部活動は生徒にとって充実感の感じられるものとなっていると判断できる。一方で、生徒数の減少とそれに伴う職員数の減少、部活動以外のクラブチーム等に所属する生徒の増加により、今後も部員の確保や顧問の配置が難しい状況も想定されるため、今後も部活動の統廃合を含めた見直しをする必要がある。

エ 【項目 18 生徒会活動】については、学級、学年をまたいで活動となるため、コロナ禍の影響によりその機会や内容は限定的なものとなっており、生徒の主体的な活動にしていることが難しい状況であった。今後は、部活動と同様、学校規模に合った生徒会活動により、生徒の主体的な活動の機会を確保したい。

(5) ICTの活用に関して (新設) 【評価項目 22、23】

今年度は、一人一台タブレットの本格的な活用が始まったことを受け、リモートによる授業の実施や欠席者に向けた授業配信、学校と家庭の連絡手段としてのICTの活用等を行ってきた。次年度以降も試行錯誤を繰り返しながら、教育のICT化を推進する。

ア 【新設項目 22 学校のICT環境の整備と有効活用】については、教職員と保護者の評価に大きな差が見られた。学校のICT化への社会的ニーズは、教職員が考えている以上に高まっているものととらえ、今後も環境整備の実施と有効活用に向けた研修に取り組む。

イ 【新設項目 23 生徒のICT活用状況】については、生徒の評価が高く、タブレット端末を活用する場面が多くなったことによるものと考えられる。ICTをより正しく有効に活用できるよう、意図的に機会を増やすとともに、情報モラルについても継続して指導していく。

### 3 成果と課題（学校評価のまとめ）

学校評価の結果から、今年度、本校の学校教育活動の成果と課題は以下のようにまとめられる。

#### (1) 成果（生徒・保護者が共に 3.2 点以上の項目）

- ア 生徒は、学校を楽しんでいる。
- イ 生徒の感染症対策を含めて、安心・安全が守られている。
- ウ 生徒は善悪の判断をおこない、行動できている。
- エ 生徒は行事や委員会・係活動に積極的に参加している。
- オ 学校ではガイドラインが守られ、安心な給食がおこなわれている。

#### (2) 課題（生徒・保護者のどちらかが 2.8 点未満の項目）

- ア マイ☆スタ等、家庭学習への積極的な取り組み（生徒 3.3 保護者 2.8）
- イ 教科の特性に応じた「知識・技能」の習得（生徒 3.3 保護者 2.6）
- ウ 進路指導（キャリア教育）の充実（生徒 2.9 保護者 2.7）
- エ 「思考力・判断力・表現力」の育成（生徒 3.2 保護者 2.7）
- オ 「自ら課題を見つけ、目当てを持って学習に取り組む力」の育成（生徒 3.0 保護者 2.6）
- カ 「基本的な生活習慣」の定着（生徒 3.2 保護者 2.8）
- キ 「自己肯定感」の育成（生徒 2.7 保護者 3.0）

#### (3) 来年度に向けて

学校評価の結果より、学校全体では、規範意識が高く、行事等の活動に積極的に参加しながら、楽しく安全に学校生活を過ごしている生徒が多く、落ち着いた状況にあるといえる。

「学力」に関しては、新学習指導要領が目指す資質・能力「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力・人間性の涵養」を育むことができるよう、授業改善と授業力向上に継続して取り組む。これまでの「基礎基本」の定着は継続し、「わかった」「できた」という達成感を味わわせること、さらに学んだことを「使いこなす」力を身につけさせるようにする。また、家庭学習については、より効果のある「マイ☆スタ」を推進するために、ICT の活用を含め、提出方法や学習内容を再検討する。生徒が学び方を学び、生涯学習につながる自発的な学習意欲の喚起につながるような取り組みへと改善していきたい。

「基本的な生活習慣」については、「できる根木中生」のスローガンに、生徒が自らを律し、適切な行動ができる大人へと成長するよう、保護者の協力を得ながら継続して指導する。

「自己肯定感」については、中学生の本分である「学習」をしっかりと支援し、自信につなげたい。行事・生徒会活動、部活動においては、他者との関わりを通して自己有用感や達成感、挑戦する意欲を持てるよう働きかけていく。

新型コロナウイルス感染症という事態でしたが、本校は「根木内おやじの会」、「保護者委員会」をはじめ、地域・保護者の多くの方々のご協力・ご支援に支えられ学校運営をおこなうことができました。励ましのお言葉や温かい声援をいただきましたこと心より感謝申し上げます。評価、ご意見を参考に、これからも根木内・小金原地域の方々に愛され、誇りをもてる学校を作り上げてまいりたいと思います。今後もよろしく願いいたします。

#### 4 保護者の質問・意見（自由記述要約）および学校からの回答

##### 【学習・進路指導・学力】に関する意見

- ・学校で使う時、タブレットがうまく作動しないと言っています。
- ・授業がわかりづらい教科がある。と聞いています。
- ・1学期中の短縮授業分が、2学期以降の授業に拍車をかけ早いスピードで進んでいるよう、見受けられます。中学校は義務教育であり、最低でも身につけなければならない学力をつける場です。塾に通わない子でも、学校の授業と家庭学習で十分に勉強ができるようになるとよいと思います。

- ・生徒用タブレット端末については、試行錯誤を繰り返しながら活用を進めており、まだまだ不具合等が発生する場面も多い状況となっております。今後も積極的な活用を続け、生徒のICT活用能力の向上を図るとともに、職員の指導力の向上に向けた研修を推進していきます。
- ・教科指導については、学校が最も重視すべきものと捉えております。授業中の生徒の様子に関しては、「規律ある学習態度」が常にできるよう指導を継続していきます。来年度も「習熟度別少人数指導」や「チームティーチング」をおこない、一人ひとりの学習支援を丁寧に進めます。教師側の課題につきましては、「授業力」の向上を目指し、研修を重ね、新学習指導要領でも謳われている「主体的で深い学び」が実現できるよう努めます。また、家庭学習の充実に向け、来年度もスタ★サポの保護者の皆様のご協力をいただきながら、ICTも活用した新しい家庭学習の在り方を模索し、「個別最適化」を目指してマイスタの改善を図ります。

##### 【生徒指導・学校生活】に関する意見

- ・緊急事態や濃厚接触等々で、対面授業の短縮になった時や登校停止になったなどにおいて、普段学校に滞在している時間帯はせめて課題やタブレットの授業などを行い拘束してほしいなと思います。前回の時、帰宅後自由時間になってしまっていた現状だったと思います。どんな時にもなるべく学校生活のベースやサイクルを壊さないような生活をさせたいとおもいます。
- ・交友関係に悩みを持っているので、少し心配になる。しかし、学校での出来事や悩みを思い出してはその都度教えてくれている。
- ・いつも生徒や学校などへの環境配慮や適切な取り組みをして頂きまして感謝申し上げます。生徒一人一人にとって思い出深い、そしてより良い学校生活が送れるよう素晴らしい教育提供の場として務めて頂けるよう心からお願い申し上げます。
- ・色々我慢の時間が多かった気がしますが、沢山の助言を頂きおかげさまで充実した日々を過ごしております。仲間に助けられてリーダーになるんだな、と感謝して参加した学年レクがとても楽しかった！と目をキラキラさせて話してくれました。

- ・今年度より、学校に登校できない生徒への授業の配信、及び学級閉鎖等の際のWEB授業を実施してまいりました。対面式の授業と同程度の授業を行うことは難しい状況ではございますが、今後も必要性が生じたときに円滑に実施できるよう、研修を進めていきます。
- ・コロナ禍により、様々な活動制限のある中ではありますが、多くの生徒ができることとできないことを理解し、前向きに学校生活を送ることができています。来年度も、先行きは不透明ですが、ピンチをチャンスと捉え、変化に富んだ社会を生き抜く力を育成できるよう、教育活動に取り組んでまいります。

### 【教員の指導・姿勢・情報公開】に関する意見

- ・いつも丁寧にご指導頂き、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。お礼申し上げます。今後とも宜しく願い申し上げます。
- ・各々先生方は生徒への言葉づかいに注意して、生徒の話に耳を傾け、尊重してください。今の子ども達は話を理解したらしっかり行動する事ができます。しっかり対話をしてください。相手は子どもです。何処にも誰にも相談できない子もいます。もっと子どもの将来を大切にしてください。
- ・HPの年間行事予定がいつまでも最新のものになっておらず、コロナの予防接種の予約を取るときに、テストと知らずに入れてしまった。手紙がなくても家庭で確認できるようにしてほしい。
- ・ひいきしている教師がいる。
- ・先生方には子どもを気にかけていただき感謝しています。
- ・先生とのコミュニケーションがとれており、学校が楽しいと言っております。安心して、学校に通わせる事が出来ています。先生方々には、本当に感謝しております。今後も、宜しくお願い致します。
- ・HPの今日の根木中、楽しみにしています。中学校だからか、コロナだからか、あまり学校での様子を知る事ができないので、もっと公開してほしいです。合唱の録音の公開、子どものタブレットでは、子どもがいるときにしか見ることができないし、Wi-Fiの接続のせいか、音がとんでしまったりしていて残念でした。
- ・担任の先生にはよく対応して頂いており、感謝しています。素晴らしい先生に巡り会えて良かったです！
- ・もう少し学校での様子を共有してほしいです。
- ・学年経営が一貫していて子どもも見通しをもって生活できているとおもいます。先生方の前向きな言葉や全体的な雰囲気よさで、断然今がいいようです。ICTは、もっと活用して先生方の負担をへらしていただきたいです。出欠連絡のように、毎日の健康観察や保護者の出欠確認もスマホでもできるといいです。1年を通して自分の生活を見通せるよう市販の連絡帳を採用していただけるとよりよいかと思います。
- ・コロナ禍の中で学校側も非常に柔軟な対応をいただいていると思います。少々ICT化の波に乗り遅れている感がありますが、これからの社会でリモート化が加速する事は既に見えていますので、その点を視野に入れた新しい取り組みに期待します。
- ・直接お話できる先生方以外にも、事務や保健室、スタサポや栄養士の先生等、たくさんの先生方に守られながら、子どもたちは中学生生活を安全に過ごせていると思い、子どもたちのことを一番に考えてくださり、本当にありがとうございますという感謝の気持ちを、直接伝えられない先生方にもぜひお伝えいただきたいと思います。
- ・担任の先生は、生徒に寄り添った指導をしてくださっていると感じています。子どもも信頼しているようです。

・学校からの生徒の情報発信は、ホームページ、学校だより（月1回）、学年だより（不定期）、学級だより（担任裁量）、保護者会資料等でおこなっています。ホームページにつきましては、今後も可能な範囲で改善、更新をしております。また、生徒用タブレット端末を活用した情報発信や、YouTubeの限定配信を活用した動画の配信等、ICTを活用した情報発信を、職員の負担軽減と両立させながら、学校の様子がより伝わるよう努めてまいります。



・生徒への指導につきましては、様々なご意見を参考にさせていただき、優しさと厳しさのけじめをつけながら、職員一丸となって取り組んでまいります。生徒のより良い成長に向けて、保護者の皆様と力を合わせて子どもたちの教育を行ってまいりますので、お子様の様子で心配な点やご不明な点等ございましたら、学校までご相談ください。

#### 【部活動】に関する意見

- ・部活の人数が少なくても、しっかりやり通している部活が多く感動しています。
- ・部活の時間が前もってもらっている時間と違うので予定が組みづらいです。

・部活動につきましては、部活動ガイドラインにのっとり、生徒、顧問ともに負担過重にない範囲での活動となります。生徒数の減少に伴い、単独チームでの大会出場がかなわない部活動もあるため、今後も大会等の結果に固執せず、生徒の成長に寄与することを第一に実施してまいります。できる限り活動予定は事前にお知らせしていきますが、天候等の影響により、急な変更となる場合もあります。その際には、連絡メールを活用してお知らせいたします。

#### 【学校評価アンケート】に関する意見

- ・「わからない」という選択肢がほしかったです。
- ・よくわからないと回答したいものが多い。

毎年、ご協力いただきましてありがとうございます。学校評価の目的は、多くの方々から一年間の教育活動を評価していただき、課題や成果を明らかにすることで、教育活動の改善につなげていくことにあります。質問内容に関しては、経年変化を見るためにできるだけ変えていません。判断がつかない場合には、空欄で構いません。保護者の方の見たまま、感じているままお答えください。授業参観や保護者面談、部活動の応援等でご来校いただいた時に少し意識して見ていただけるとありがたいです。